



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位
多治見市政記者クラブ同時配布資料



令和4年7月27日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
岐阜県 現代陶芸美術館	広報担当	山口 敦子	代表 0572-28-3100 FAX 0572-28-3101

岐阜県現代陶芸美術館

「開館20周年記念 ロマンティック・プロGRESS」展の開催について

県現代陶芸美術館は、およそ1年間にわたる施設改修工事を終え、来る9月17日より特別展「開館20周年記念 ロマンティック・プロGRESS」展を下記のとおり開催します。

記

- 会 期 令和4年9月17日(土)～11月13日(日)
- 会 場 岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーI
- 開館時間 午前10時～午後6時(最終入館午後5時30分まで)
- 休館日 月曜日(ただし9月19日、10月10日は開館)、9月20日(火)、10月11日(火)
- 観覧料 一般1,000円(900円)、大学生800円(700円)、高校生以下無料
* ()内は20名以上の団体料金
* 以下の手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特定医療費(指定難病)受給者証
- 主 催 岐阜県現代陶芸美術館
- 共 催 中日新聞社
- 展示内容 当館が開館以来、20年間収集してきた、19世紀後半から現代までの国内外の厳選された作品約110点と現在活躍する陶芸作家の作品約100点を展示します。
双方の作品を対峙させることで、新たな文脈から陶表現の過去・現在・未来を探り、過去と現代が照射し合うことで描かれる、新たな未来像を紹介します。

—主な展示作品—

	<p>あらかわ とよぞう 荒川 豊蔵 1894-1985 しのつる えちやわん 《志野鶴絵茶碗》1971</p>	<p>桃山古窯の発掘調査により、志野などの桃山陶が県内で焼かれたことを証明し、自ら志野、瀬戸黒、黄瀬戸などの復元に挑んだ。 1955年「志野」「瀬戸黒」の技術によって重要無形文化財の保持者（人間国宝）に認定されている。</p>
	<p>カルロ・ザウリ 1926-2002 《白い官能》1976</p>	<p>イタリアの現代陶芸を代表する作家の一人であり、イタリア現代陶芸界のリーダー的存在であった。陶芸における土という素材に対する深い理解に基づいて制作を行う。このことから、展覧会のコンセプトを表すのにふさわしい作品。</p>
	<p>とみもと けんきち 富本 憲吉 1886-1963 いろえきんぎんさいしべんかもようかざりつぼ 《色絵金銀彩四弁花模様飾壺》 1960</p>	<p>1955年に本作品の色絵磁器の技法で初の重要無形文化財の保持者（人間国宝）に認定されている。 コピーを嫌って常にオリジナルの意匠を追求した。この追求の姿勢は、陶芸の世界に新たな個人作家像を示すことにもなった。</p>

※荒川豊蔵作品と並置される、桑田卓郎くわたたくろう氏の作品は現在制作中。

9 新型コロナウイルス感染症対策について

○入館受付

- ・入館時に検温を実施します。37.5℃以上のお客様は入館できません。
- ・入館における注意事項の確認及び岐阜県感染警戒QRシステムへの登録にご協力をお願いします。
※岐阜県では、感染者が発生した場合、健康状態の確認及び保健所への相談等の対応方法をお知らせする岐阜県感染警戒QRシステムを運用しております。

○館内での留意点

- ・飛沫感染防止のため、マスクを着用いただくとともに、他のお客様と2m以上の間隔をあけてご観覧ください。また、展示室内での会話はなるべくお控えください。
- ・接触感染防止のため、作品や壁、展示ケースには触れないようお願いします。
- ・手指の消毒、こまめな手洗いをお願いします。

岐阜県現代陶芸美術館

検索

ホームページ：<https://www.cpm-gifu.jp/museum/>